

IBC洗淨ステーション

洗淨装置

マトコンのIBC洗淨ステーションは、IBCの内面を自動洗淨・乾燥するために、IBCのコンバルブを昇降させる装置です。(IBC = Intermediate Bulk Container = 仕掛品用粉粒体コンテナ)

洗淨操作

IBCに差し込んだ洗淨ノズルから高压で洗淨液を噴射して内面(接粉面)を洗淨します。洗淨液が内面全体に確実に当たるような洗淨パターンを採用します。

コンタミネーションの素になる頑固な汚れも高压ジェットで除去します。

洗淨水はコンタミネーション防止の為に使い捨てとします。ご要望により、洗淨水の再生システムを設け、再利用することもできます。

仕様

標準の洗淨装置はステンレスチール製でホースや配管は衛生仕様です。

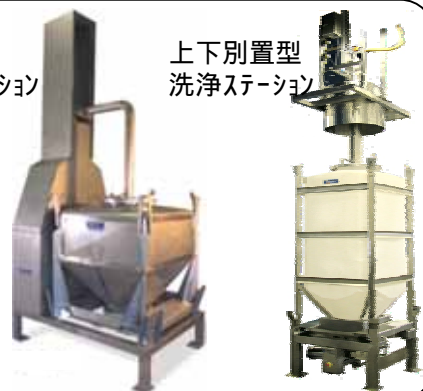
主なオプションは次の通りです。

- ・ PLC制御 (標準型はコンバルブ昇降のみ)
- ・ IBC蓋取り装置 (標準型はマニュアル取り外し)
- ・ 洗淨蓋昇降装置 (一体型、上下別置型)
- ・ 外面マニュアル洗淨ユニット (標準型は外面を洗淨しません)
- ・ 洗淨液サービススキッド (タンク、ホップ、制御弁等を装備)
- ・ エアハンドリングスキッド (フィルター、ブロー、制御弁等を装備)



一体型
洗淨ステーション

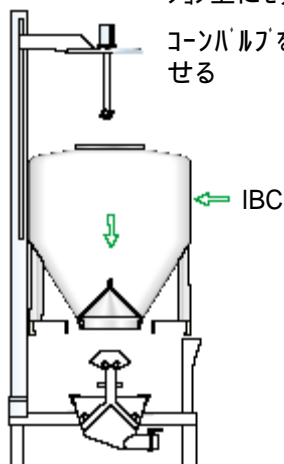
上下別置型
洗淨ステーション



1) IBCセッティング

IBCを搬入し、ステーション上にセッティング

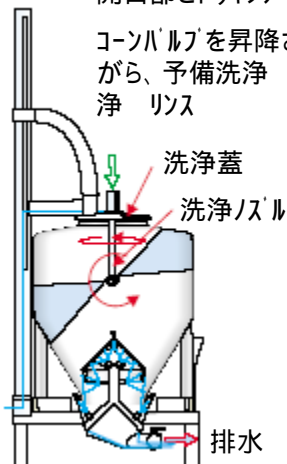
コンバルブを上昇させる



2) 自動洗淨

洗淨蓋を下降させ、IBC開口部とドッキング

コンバルブを昇降させながら、予備洗淨 本洗淨 リンス



3) 自動乾燥・常温化

コンバルブを上昇させた状態で、乾燥(60-80℃、約15分)

室温・クリーンエアで、冷却、常温化

